



魚

MADE BY TSUKIJI : TSUKIJI DIY MANUAL

1111111-1-1111-1111-1
C1111 ¥0000



定価：本体 0,000 円 + 税



【TSUKIJI DIY RULE】

- 1) 建築的視点をもって町をよく観察する
- 2) いまできるだけ楽しんでる方法を考える
- 3) できるだけその場で入手しやすい素材を探す
- 4) 簡単で誰にでもできる方法で行う
- 5) 作りやすく、分解しやすい状態を維持する

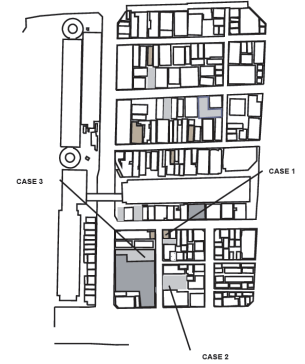
INTRODUCTION

POTENTIAL SITE

編集・変更可能な場所

今回はスタディとして、マニュアルを用いた築地のアップデート手法を三つの敷地で考えてみます。

This time, as a study, we will consider methods to update Tsukiji in three different sites.



TSUKIJI DIY

INTRODUCTION

TSUKIJI DIY SPIRITS

築地に進む建築的活動



築地には建築をするための多くの材料と技術があり、さらに誰からずっと売り場を自分で作っていたことから、築地には DIY 精神が深く根付いていることがわかりました。

PROBLEM

老朽化建築物と空き地、空きテナントの問題



現在築地場外市場では、豊洲市場移転に伴う空き店舗の増加、老朽化建築物が課題となり、かつての活気ある築地の姿が失われつつあります。調査した結果、早急なエリアリノベーションが必要となっていることがわかりました。

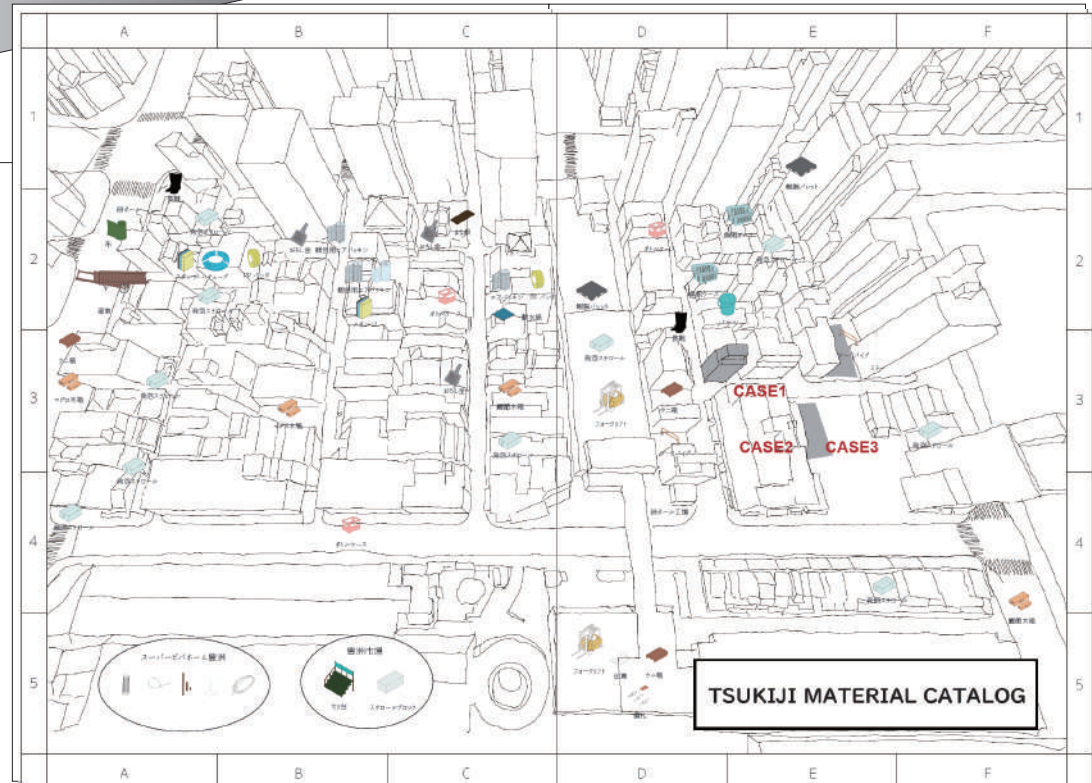
TSUKIJI DIY

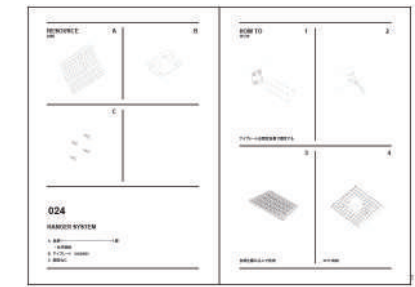
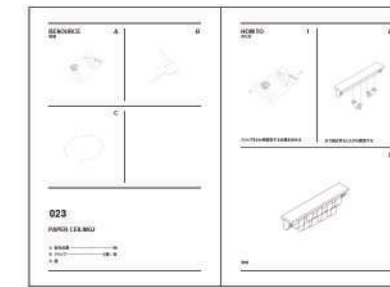
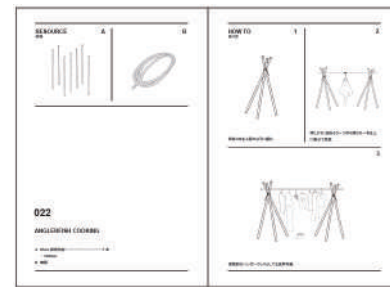
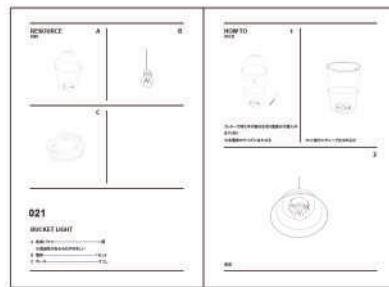
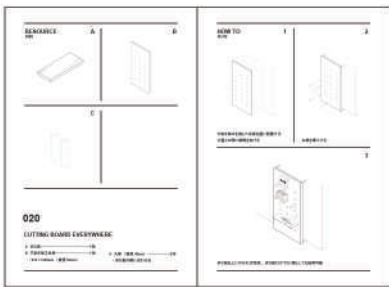
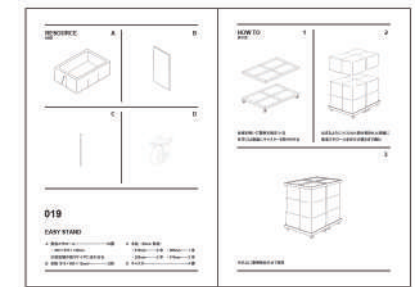
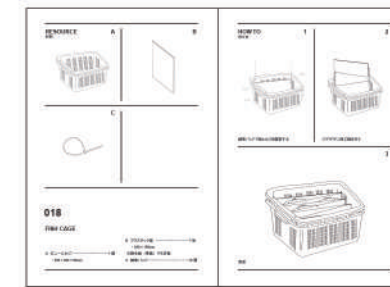
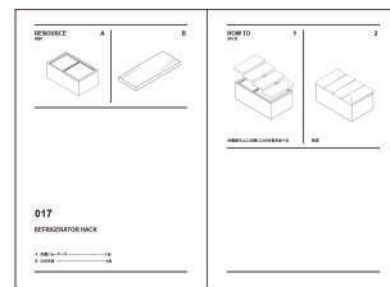
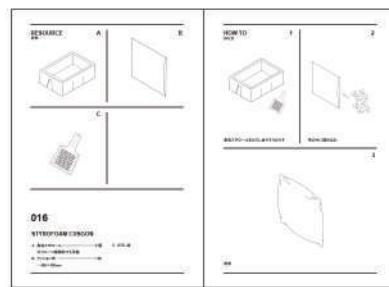
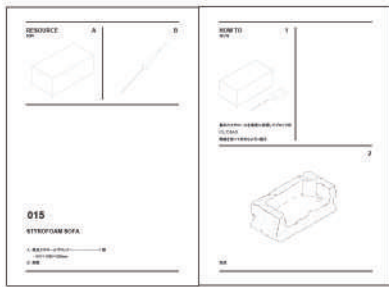
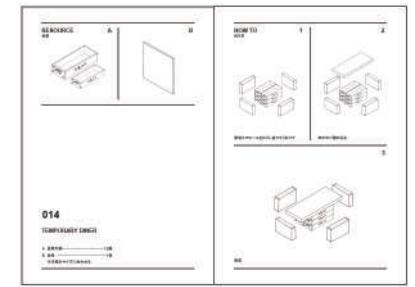
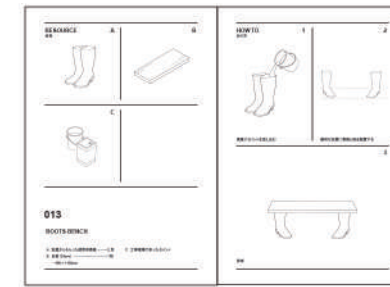
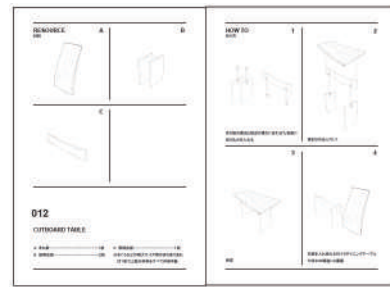
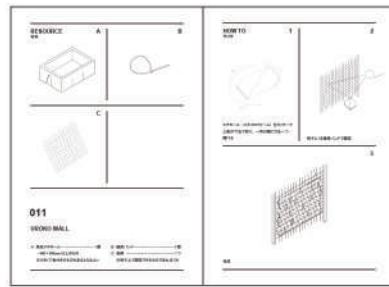
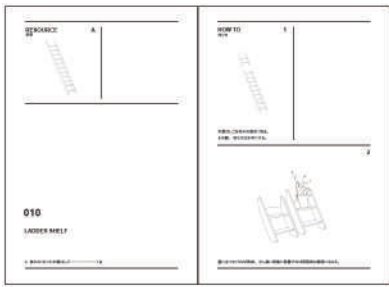
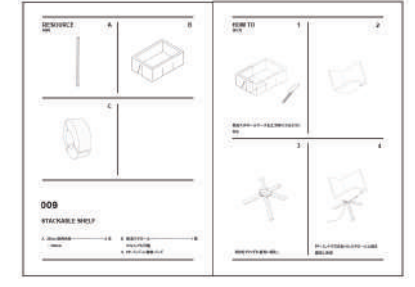
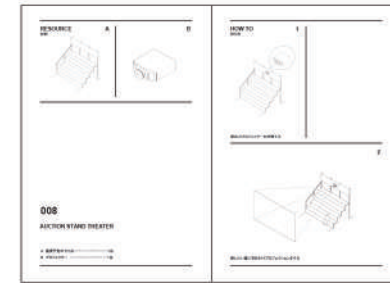
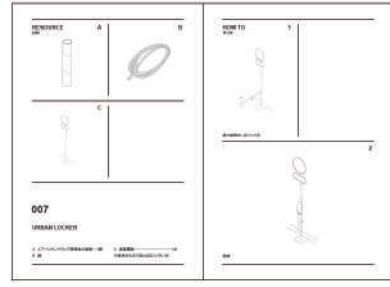
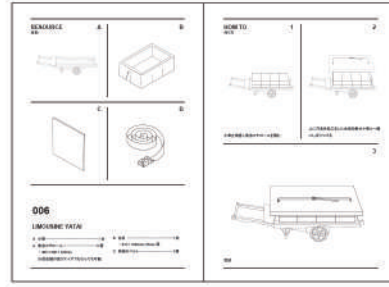
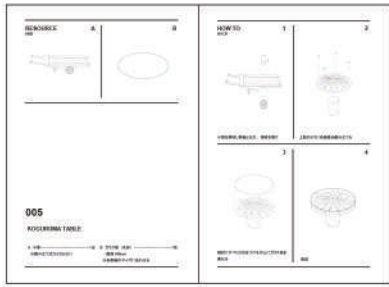
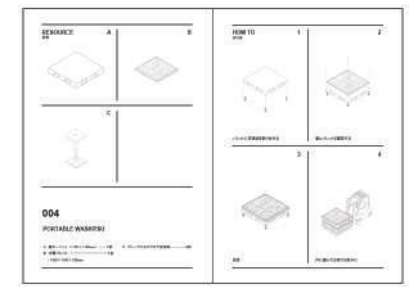
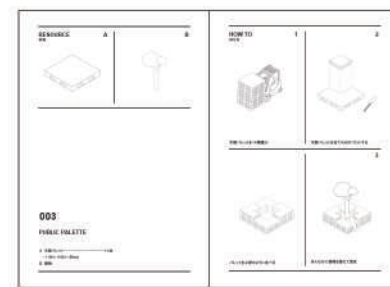
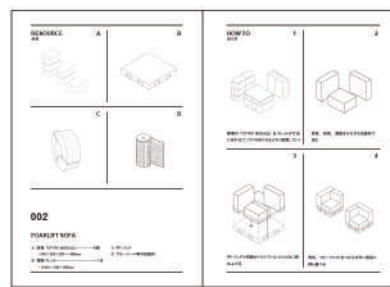
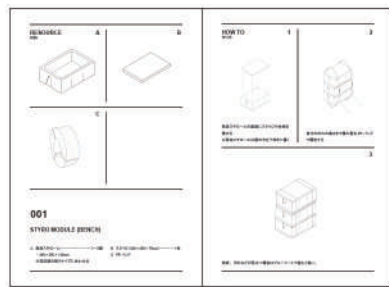
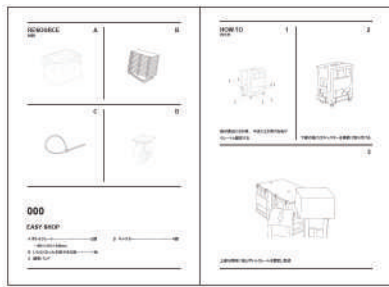
INTRODUCTION

CONCEPT

この修土プロジェクトは、ゼロから新たにモノを作るのではなく、すでにあるモノや空間、町などを創意工夫することで、現状を手軽にアップデートすることを目的とする。築地にはDIY精神が根付いている。魚屋では早朝から売り場を作る姿、飲食店ではお客さんが座るために机や椅子を組み立てる姿を築地に行けば毎日見ることが出来る。そして、発泡スチロールや木材など建築するための材料が築地にはたくさんある。つまり築地には、豊洲市場移転により老朽化建築物や空き地が増加する中、誰もがプレーヤーとして町を更新できるポテンシャルを持っているのである。そこで本修土製作では、築地の人々が町を楽しみなおすきっかけとして、DIY本「MADE BY TSUKIJI : TSUKIJI DIY MANUAL」を製作した。まず、築地で集められる材料と技術をまとめたマップを作り、なるべくそのあるものを使って気軽にDIYできる手法を25個のマニュアルを通じて考えた。それに加え、利用できる空きテナントや空き地をプロットしたマップから3つの敷地を対象とし、「WHOLESALE(UOYA) AND BAR」「AFTERNOON CHILL」「TSUKIJI PAVILION」を設計した。ここではマニュアルを通じた築地の更新手法を家具スケールだけでなく建築スケールまで提案している。「MADE BY TSUKIJI : TSUKIJI DIY MANUAL」を通じて、築地に住む誰もがプレーヤーになれること、築地を再び楽しめることを示し、築地の自主的なエリアリノベーションが促進されることが本修土製作の目標である。

TSUKIJI DIY

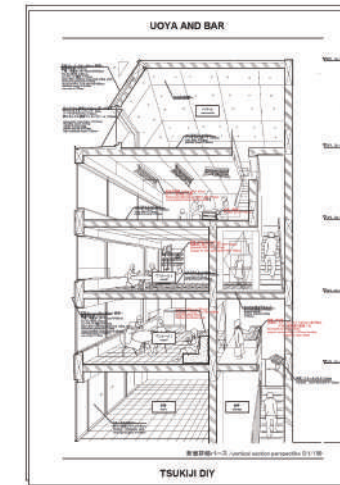
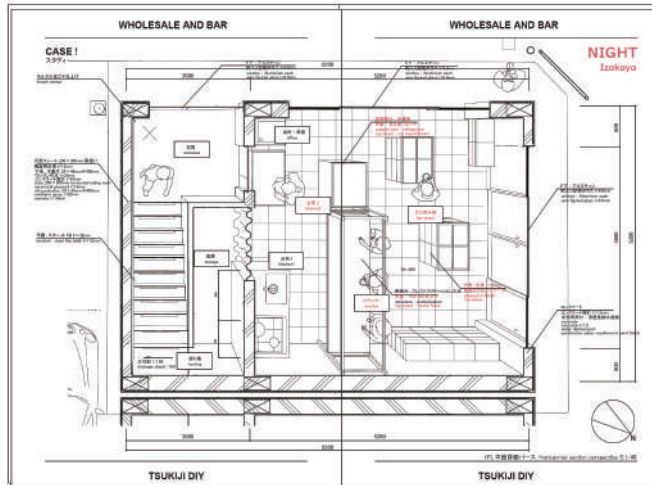
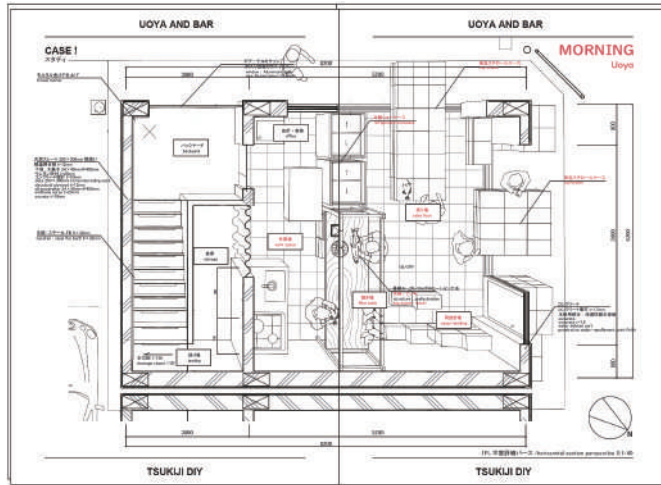
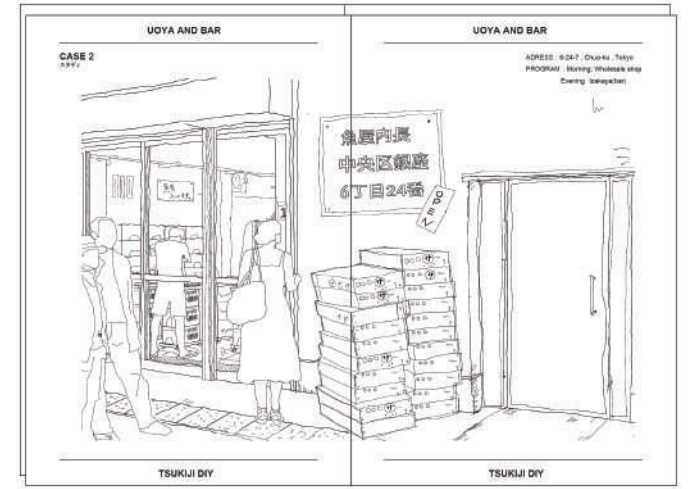
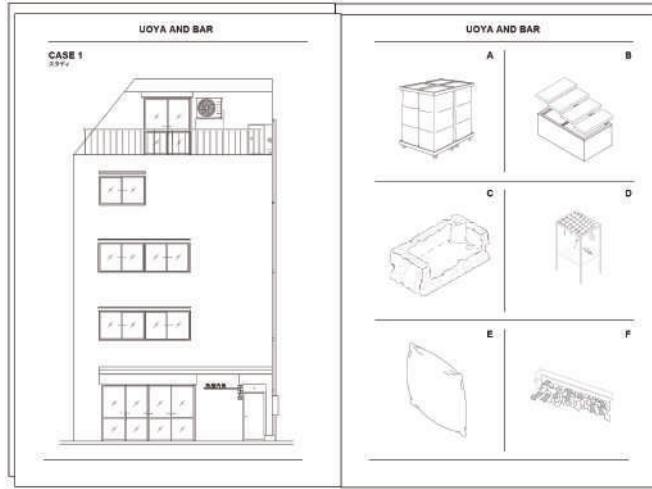




CASE 1 UOYA AND BAR

本家では空手道場を併設して魚屋の設計を行いました。
魚屋は基本家業がまぶらに続きます。
そこで本家では、営業終了後の新しい魚屋の集客のための一環として
夜営業の魚屋も兼ねた店舗（魚屋兼居酒屋）の設計を依頼して
考えます。別家で作成したマニュアルを活用し空間の使い方を
検討しました。

This is a fish shop that was converted due to its aging
and it is basically closed for most of the year. Therefore,
as part of the fish shop's business expansion, I designed a fish
shop that also serves as a nighttime bar.



CASE 2 AFTERNOON CHILL

調査を兼ねていっしょには集客の人々の写真も。新正副店に撮影の機をよこして
倉庫天井に吊るされたパレット。自分の撮影の機をよこして撮影してもらった。パレット
ごまかすことになったこととあります。
そんな人情味あふれる場所はすでに人々から評判がよい（もちろん無償の協力があります）
本家では、半壁の魚屋さんの接客時間を利用して、パレットの作り方を提案。また、
みんなが仲よくパレットを交換しあう仕組みを作りました。

All I collected my research, I was moved by the kindness and warmth of the people
of Saito. They gave me a lot of information for free, listened to me very seriously
when I talked about my research, and even treated me to dinner once.
Thank for a place full of hospitality and there as a storage room for that makes you
feel at ease and at ease with people.
In this chapter, I propose a way to create a community using the free time of the
workers in the warehouse.
I hope that everyone will be able to create a creator and start enjoying the time

ADDRESS: 8-24, Chukyo, Tokyo
PROGRAM: Temporary action

